2022年5月1日(日) 茨城・自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 特設コース

2022/4/25

Communiqué 1

連絡事項 / General Infomation

- ・ 今大会は新型コロナ感染症拡大防止のため、無観客開催とする。
- ・ 会場入場時間は、朝 8 時 45 分からとする。それ以前の入場はできないので注意すること。 なお当日の周辺道路は渋滞の恐れがあるので、余裕をもって行動すること。
- ・ 会場入場時、駐車場入□で車上にて全員の検温を行う。 体調不良者・発熱者(37.5 度以上)は入場できないので、あらかじめご理解ください。
- ・ 受付時、選手及び帯同者全員の健康調査票(参加者・スタッフ情報提出用紙)を提出すること。
- ・ 会場内では、全員マスク着用のこと。(レース時・トレーニング時の選手を除く)
- · 会場内での会話は控えめにすること。大声での声援は禁止とする。
- ・ 会場内では、必ず手洗い・手指の消毒を行うこと。
- ローラー台使用の際は、密にならないよう使用すること。
- · コミュニケ等の場内掲示は行わない。(当日は、MC からの通告のみ)
- ・ リザルトは後日、**関東連合ホームページ** <https://www.kanto-cc.org> 並びに東京車連ホーム ページ <https://www.tokyo-cf.jp> に掲出する。
- ・表彰式は、各クラス終了後、準備が出来次第行う。
- ・ ゴミは必ず各自で持ち帰ること。(場内のゴミ箱は全て使用禁止)
- ・ 新型コロナ感染症拡大防止に、ご協力お願いします。
- · 大会臨時携帯 080-8725-8123 (5月1日7時~大会終了)
- ・ 会場への進入経路は下記を参照のこと。



大会総務委員長 十時 正一郎

主催:公益財団法人 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合

主管:東京都自転車競技連盟

後援:公益財団法人 JKA・公益財団法人 東京都体育協会協力:自動車安全運転センター 安全運転中央研修所



2022年5月1日(日) 茨城・自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 特設コース

2022/4/25

健康調査票 (当日、参加者・スタッフ・関係者 全員提出のこと)



■ 参加者情報

(1)氏 名	所属都道府県
(2) 年 齢	歳
(3) 住 所	
(4) 連絡先(携帯電話等)	
(5) 大会当日の検温結果	${\mathcal C}$

■ 過去2週間における該当事象

- (1) 平熱を超える発熱
- (2) 咳(せき)のどの痛みを等風邪の症状
- (3) だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
- (4) 嗅覚や味覚の異常
- (5) 体が重く感じる、疲れやすい等
- (6) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- (7) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている
- (O) 国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触

有	無
有	無
有	無
有	無
有	無
有	無
有	無
有	無

主催:公益財団法人 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合

主管:東京都自転車競技連盟

後援:公益財団法人 JKA・公益財団法人 東京都体育協会協力:自動車安全運転センター 安全運転中央研修所



2022年5月1日(日) 茨城・自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 特設コース

2022/4/25

Communiqué 2

技術情報 / Technical Infomation

1 当大会のコミセール・パネルは以下の者により構成する 寺崎 豪紀・小野口裕朗・岡和田真治・愛場 政広

2 使用機材について

JCF 競技規則の運用を原則とする。競技者は練習時も含め、JCF または JKA 公認のヘルメットを着用すること。 衣類は登録された都道府県レースジャージまたは所属チームジャージを着用すること。中学生はこの限りではない。 上位入賞者はレース後にバイクチェックを行うことがある。規則違反が明らかになったは降格・ペナルティの対象となる。 オンボードカメラ・無線・遠隔通信機器の使用は禁止する。

3 ギア比制限について

一般男子・女子:制限なし、高校生男子: 7.93m、中学生男子: 7.01m なお、一般男子に出場するジュニア選手も本人が該当するギア比に制限する。 上位入賞者はレース後速やかにギア比チェックを行う。規則違反が明らかになった場合はペナルティの対象となる。

4 スタートについて

スタートについては、パレード形式で行う。なお、リアルスタート予定地点については、ライダーズミーティング時に通 告する。

5 補給について

競技中の共通機材サービスは行わない。チームによる機材交換は認められる。ただし競技規則通り「認められる機材 交換」のみとする。場所はフィニッシュライン付近のみとする。代車の再交換可。選手間での機材交換は認められない。 なお、代車への交換を行った場合は所属代表者によりセクレタリもしくはコミッセールパネルへ速やかに申し出ること。 レース中のボトル及びゴミの投棄は禁止する。ゴミの投棄が現認された場合、ペナルティの対象となる。 また、飲食物の補給は当日の気象条件により判断する。

6 関門について

フィニッシュライン地点近傍に関門を設置する。周回遅れになる可能性のある競技者はレースから除外する。

7 ライダーズミーティングについて

各クラススタート 15 分前からスタートライン付近においてライダーズミーティングを行うので、参加選手は全員必ず参加すること。

新型コロナ感染拡大防止対策によりスタートサインは行なわないので、ミーティングに出席しない選手はペナルティの対象となる。

8 試走について

各クラス共スタート前に試走時間を設定しているので、選手は必ずコースを試走をすること。 その際はヘルメット・ボディナンバー・フレームプレートを着用すること。

主催:公益財団法人 日本自転車競技連盟 · 関東自転車競技連合

主管:東京都自転車競技連盟

後援:公益財団法人 JKA・公益財団法人 東京都体育協会 協力:自動車安全運転センター 安全運転中央研修所



2022年5月1日(日) 茨城・自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 特設コース

2022/4/25

9 着順判定

着順については計測チップを適用する。 チップは競技終了後必ず返却すること。 返却しない場合は実費弁済するものと する。計測チップの装着については、下記を参照すること

なお、 ボディナンバー用の安全ピンは各自で用意すること。 ボディナンバー・フレームプレートについては返却不要。

フロントホーク固定式計測タグ

参加者全員に計測タグセット(固定式計測タグ、 タイラップ2本/写真①)をお渡ししています。 使用する自転車に装着してください。

固定式計測タグに貼られているご自分のお名前を 確認してから、フロントホークの図②の位置に 固定してください。

正しく装着されていなかったり、装着せずに出走され た場合は計測できませんのでご注意ください。

パワータグセット

・パワータグ1コ ·結束用具 (タイラップ)2本





※ご注意※ サイクルコンピュータのセン ·は、【 計測チップを装着 しているホークの反対側】の クに取り付けて下さい。 サイクルコンピュータのセン サーと計測チップの位置が近 いとどちらも動作しなくなる

場合があります。





取り外し方



タイラップはニッパな どで切って外してく ださい。

(フロントホークを傷つ けないよう注意してく ださい)

取り付け方



1) パワータグ裏面にあ るゲタ状台座の穴 に写真のようにタイ ラップを通します。



2) フロントホークに装 着し、タイラップの 細い先端を穴に通 して強く引きます。



3) しっかり固定するま でタイラップを引き、 タグがずれたり動い たりしないか確認し ます。



4) 固定したら余分なタ イラップを切り取っ てください。



5) 取り付け完了です。

チーフコミッセール 寺崎 豪紀

主催:公益財団法人 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合

主管:東京都自転車競技連盟

後援:公益財団法人 JKA·公益財団法人 東京都体育協会 協力:自動車安全運転センター 安全運転中央研修所



2022年5月1日(日) 茨城・自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 特設コース

2022/4/25

Communiqué 3

コース概要図 / Course Outline



車両誘導: ◎ ❷

車両誘導:①~③ (入場口~コース間)

Start/Finish詳細図



主催:公益財団法人 日本自転車競技連盟 · 関東自転車競技連合

主管:東京都自転車競技連盟

後援: 公益財団法人 JKA・公益財団法人 東京都体育協会協力: 自動車安全運転センター 安全運転中央研修所

